



特別な・・・

校長 清水 誠

東京都の小池知事が記者会見で「今年は特別な夏」と表現したように、今までにない夏になりました。学校では、水泳指導や学力補充教室がなかっただけでなく、葉かげの集いやラジオ体操も中止になりました。また、子ども達にとって魅力的な夜となる金魚市や盆踊りが中止になり、いつもの賑わいのない夏、静かな夏の夜が続きました。

1985年8月12日、群馬県上野村の御巢鷹の尾根に旅客機が墜落してから、35年目を迎えました。毎年、乗客乗員520人の遺族を中心に、慰霊登山が行われています。しかし今年は、新型コロナウイルスへの対応で、参加者が集中しないようにと、登山の日程が5日間に分散されました。また、恒例の灯籠流しは中止となり、追悼慰霊式は規模を縮小して行われました。

事故で亡くなった歌手・坂本九さんの妻で女優の柏木由紀子さんは、テレビのインタビューに答えて、「忘れてはいけない日を多くの人に伝えたい。」と語っていました。35年前、由紀子さんにとっての「特別な夏」が突然襲いかかりました。いつも通りに送り出し、いつも通りに出かけて行ったご主人の悲報から、改めて日常生活の中にあつた幸せを感じ取ることができたと振り返っています。インタビューの中の「家庭で、子ども達とわいわいとべたべたやっていたのが皆幸せだった。」という言葉は、「特別な夏」があつたから感じ得たものです。しかし、その代償はあまりにも悲し過ぎるものでした。

6月、分散登校で学校が再開された当初、子ども達の喜びの表情は、マスクにほとんど覆われていながらもしっかりと感じ取ることができました。どの子に話を聞いても、「友達に会えることが一番楽しい」と口々に答えていたのが印象的でした。「特別な学校生活」は、全ての日常を見直すきっかけになりました。「仲間が集い、共に学び共に遊ぶ」・・・こんな当たり前の学校での日常が、なんと幸せなことに感じられたのでしょうか。全員が前を向き、おしゃべりを我慢して食べる給食も然りです。グループで楽しく会話をしながら食べていたかつての給食は、今となっては幸せな学校生活の一コマとなって蘇ってきます。

あるニュース番組の特集で、オンライン授業を進めていた小学校の教諭がこんな話をしていました。「学校は、効率的とは言えない『余白の時間』が子ども達の成長には必要だ。」・・・今まで当然のように行われていた学校生活の一つ一つは、直接学力の向上には関係がなくても、子ども達にとっては貴重な時間と空間になっています。今回の「特別な学校生活」は、改めて当たり前の日常のありがたみを感じさせてくれました。今学期も、しばらく「特別な・・・」が続きます。

～ 2学期の感染症対応について ～

校長 清水 誠

3週間という短い夏休みではありましたが、各ご家庭で有意義な休暇を過ごされたことと思います。新型コロナウイルス感染症のニュースは、毎日トップニュースとして報道され、東京都のみならず全国各地で感染者数が一向に収束しない状況が続いています。また、学校関係のクラスター発生のニュースもあり、2学期の学校生活に向けて不安を抱えて本日を迎えられたご家庭も多いことでしょう。

6月～7月の学校生活では、毎日の健康観察とマスクの着用、手洗いの励行、こまめな換気・消毒作業等を中心に、徹底した感染症対策に努めてきました。しかし一方で、十分なソーシャルディスタンスを取ったうえでの教育活動には限界があることも感じています。最近、熱中症予防の観点から、十分な距離が保てる場合はマスクを外しても良いという報道もありますが、小学生が自らそれを判断することは困難なことです。（校内では、物理的にも難しいことです。）これからも今まで通り、休み時間の外遊びと体育の授業中に限り、マスクを外して良いことにします。しかし、その他の学校生活の中では、今後もしばらくはマスクの着用が必至となります。

2学期の教育活動を始めるにあたって、お願いがあります。それは、今まで以上にお子さんの健康観察をしっかりと行っていただきたいということです。自粛が求められていた中でも、夏季休業中はいつもよりも行動範囲が広がっていたことと思われまます。また、家庭内感染の割合が増えているという報道がありました。学校では、感染の広がりにはできる限り抑えるために全力を尽くしますが、まず何よりも感染症を校内に持ち込まないことを徹底させるべきであると考えます。毎朝検温をしっかりと行うことと、体調が少しでもすぐれない場合は、躊躇せずに学校を休ませるようにお願いします。（欠席扱いにはなりません。）

2学期以降の教育課程（改訂版）については、1学期末に配布いたしました。今後も、練馬区の感染症対策の方針に基づいて教育活動を進めてまいります。今まで大きな制限がかかっていた教育活動（音楽の歌唱やリコーダー指導等）については、感染症対策の工夫を行いながら可能な範囲で徐々に指導を行っていく予定です。（家庭科の調理実習は、区のガイドラインではまだ実施することができません。）また、しばらくの間は、熱中症対策との兼ね合いも十分に検討しながら教育活動を実施してまいります。引き続き、皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

◎ 毎日の健康観察の徹底について

⇒明日の朝からは、元気アップチャレンジカードに検温等を記録し、毎日持たせるようにしてください。検温忘れやカードの忘れがあった場合は、廊下で検温を行うことになっています。他にも担任の様々な対応があることを考慮いただき、毎日の健康チェックと持ち物の確認を忘れずによりしくお願いいたします。教職員自身の検温及び健康観察も引き続き行っていきます。

⇒今学期も、欠席の場合は、電話にて学校までお知らせください。（発熱や体調不良、感染症の心配等で学校を休む場合は出席停止扱いとし、欠席にはなりません。）

◎ 登校後の体調不良について

⇒今学期も、登校後に発熱や体調不良があった場合は、早退させることを基本に対応します。学校より連絡がありましたら、速やかにお子さんの引き取りをお願いいたします。発熱等の場合は、応接室で別室対応を行うようにしています。

◎ 持ち物について

⇒冷水器は、まだしばらく使用できません。水筒を毎日持参するようにさせてください。安全上、首にかけたり手に持たせたりせず、ランドセルや手提げに入れるようにさせてください。

⇒マスク入れ（小さめのビニール袋で代用可）を常に持たせるようにお願いします。休み時間や体育の授業、給食の時間にマスクを外した際に使用します。

⇒今後も、ハンドタオルを2枚以上持たせるようにしてください。一日に何度も手洗いをします。

◎ 2学期の教育活動について

⇒今学期より、給食の後に清掃活動を入れた通常の時程に戻します。そのため、1学期よりも15分下校時刻が遅くなります。（水曜日以外）

⇒1学期に実施できなかった各検診は、保健室以外の広い場所（多目的室）を使って実施します。その際、校医はフェイスシールドを着用します。

⇒今後の体育の授業では、教員がマスクの代わりにマウスシールドを着用して指導する場合があります。

⇒来週より、給食当番は学校の白衣を使用します。（1年生は、明日から給食の当番活動を行います。）今まで通りエプロンと三角巾を使用したい場合は、家庭でご用意ください。

◎ 学校公開日について

⇒8月と9月は、公開日を設けません。教育指導課より、「2学期以降は密接・密集した状況を避けて実施しても良い」という通知がありましたが、現在の段階では実施することができません。今後、公開の方法等を検討してまいります。なお、例年9月の第二土曜日に、児童の引き取り訓練が行われていましたが、今年度は実施しません。

◎ 感染の疑いが生じた場合の対応について

⇒同居のご家族の方に発熱がある場合についても、お子さんの登校は必ず控えるようお願いいたします。お子さんや同居のご家族の方の感染が明らかになった場合は、速やかに学校への連絡をお願いいたします。学校から区の教育委員会に連絡を行い、対応していくことになります。

※ 児童及び教職員に感染者が出た場合等は、メール配信でお知らせいたします。その際は、個人情報に十分配慮して対応してまいります。誹謗中傷等が発生しないように、ご協力をよろしくお願いいたします。

※ 手洗いや換気の徹底、授業内容・授業形態の工夫、教職員による校内の消毒等、1学期に行っていた感染症対策については、今後も継続して行っています。

《8、9月の行事予定》

日	曜	主な行事
24	月	始業式(5時間授業) 給食始 【8月↓】
25	火	チャレンジ月間始
26	水	安全指導
31	月	全校朝会
1	火	教育指導課訪問【9月↓】
2	水	安全指導 たてわり班活動
3	木	耳鼻科健診(全)
4	金	内科検診(3・6年)
7	月	全校朝会 保護者会(高学年)
8	火	内科検診(2・5年)
9	水	歯科検診(1・4・6年) 保護者会(低学年)
10	木	情報モラル講習会(5年) 元気アップタイム
11	金	眼科検診(全) 委員会
12	土	土曜授業日(通常時程・3時間授業) 避難訓練 区一斉防災訓練(引き取り訓練なし)
14	月	全校朝会 内科検診(1・4年)
15	火	歯科検診(2・3・5年)
16	水	午前授業(研究会のため)
17	木	5時間授業日(会議のため)
18	金	クラブ活動
21	月	敬老の日
22	火	秋分の日
23	水	午前授業(研究会のため)
26	土	土曜授業日(B時程・4時間授業)
28	月	全校朝会

※10月1日(木)は都民の日ですが、授業日になります。

サクラ草の栽培について

今年度も、全校児童でサクラ草の栽培をします。卒業式・入学式の式場を飾ったり、校舎の周りを花いっぱいにしたりすることで、子供たちの心の育成にもつなげていきます。土・肥料代は公費とします。

5月の連休明けにまいた種が順調に生育し、6月からビニールポットに苗を分けています。今年は、9月下旬からクラスごとに植え替え作業を行う予定です。全校児童が一人一鉢ずつ栽培します。高学年は、学校用に200鉢の植え替え作業もします。

元気アップチャレンジ月間について

生活指導部

- ねらい
学期始めに生活を振り返り、生活習慣の改善を図る。
- 期間
8月25日(火)～9月23日(水)

早寝早起き、朝食など基本的な生活習慣を見直し、夏休み明けの生活リズムを整えましょう。チャレンジカードは毎朝の検温も行い、通常健康観察カードと兼ねています。ご家庭でのご協力をお願いします。最終日には、ご家庭からの欄に記入をお願いします。

お知らせ

○学校施設管理員の岩田さんが、7月27日にご逝去されました。学校内の安全管理にご尽力いただきました。ご報告と共に謹んでお悔やみ申し上げます。

後任として、8月より、高橋さんが着任されました。よろしく申し上げます。

○9月から地域連携事業の一つとして、放課後学習教室(未来塾)を行います。今年度も、2・3年生のみの実施です。教科は算数で、復習中心の補充学習的な内容です。指導者は地域協力者です。後日2・3年生の保護者向けにご案内のお便りを出しますので、参加する児童は申し込んでください。

8・9月の生活指導目標 「規則正しい生活をしよう」 生活指導部

今日から2学期が始まりました。例年とは違う、8月スタートの2学期です。残暑厳しく、コロナ対応のマスク生活が続きますが、一日も早く学校の生活リズムを取り戻せるようにしてください。疲れをためないようにするには、睡眠時間を十分に取ることが大切です。そして、健康で充実した毎日にするために「早寝・早起き・朝ご飯」で子供たちを送り出してください。

『元気アップチャレンジ月間』を実施しますので、ぜひ活用してください。

～ 家庭のルールの確認を！～

インターネットや携帯電話を利用する機会が増え、子供たちが犯罪やトラブルに巻き込まれるということがテレビ等でも多く話題にあがっています。また、ゲームの使用で生活習慣が乱れてしまうこともあるようです。『SNS田柄小ルール』をお子様と確認し、情報機器を正しく使うようにさせてください。